

2003 年度
日本建築学会東海支部三重支所
総 会 議 案

2003 年 7 月 5 日

(社) 日本建築学会東海支部三重支所

第 1 号議案

- (1) 2002 年度事業報告承認に関する件
- (2) 2002 年度収支決算書承認に関する件

第 2 号議案

- (1) 2003 年度事業計画 (案) 審議に関する件
- (2) 2003 年度収支予算書 (案) 審議に関する件

第 3 号議案

- (1) 次期新任役員選出に関する件

第 4 号議案 その他

2002年度事業報告

<会 合>

1. 通常総会

2002年7月6日，三重大学講堂小ホールにおいて開催。委任状を含め，出席者105名

2. 運営委員会

(1) 2002年5月9日，三重大学工学部建築学科において開催

(2) 2002年6月12日， 同上

(3) 2002年7月6日，三重大学講堂小ホールにおいて開催

(4) 2002年9月11日，三重大学工学部建築学科において開催

(5) 2002年11月13日， 同上

(6) 2003年3月20日， 同上

<事 業>

1. 講演会

(1) 「三重県庁舎免震化工事の概要について」

講師：大西 俊隆 氏（三重県総務局営繕チーム建築企画グループ主幹）

「中部電力新名古屋火力環境施設の概要について」

講師：羽津本 好弘 君（中部電力火力センター工事第一部建築課長）

2002年7月6日，三重大学講堂小ホールにて開催，参加者46名

(2) 「住風景の旅」

講師：鈴木 恂 君（早稲田大学芸術学校校長）

2002年10月5日，三重大学講堂小ホールにて開催，参加者225名

共催：三重大学工学部建築学科

2. 展示会

(1) 全国大学・高専卒業設計展示会 2002

2002年5月9日～13日，三重大学講堂小ホール，同ホワイエにて開催，参加者322名

共催：日本建築学会東海支部

3. 見学会

(1) 「三重県庁舎免震化工事見学会」

講師：堀 政広 君（大林組建築工事部技術課長）

2002年9月2日，三重県庁舎およびJV工事事務所1Fプレゼンルームにて開催，参加者32名

共催：日本建築学会東海支部材料施工委員会

(2) 「火力発電所環境施設および免震ビル見学会」

講師：羽津本 好弘 君（中部電力火力センター工事第一部建築課長）

2002年10月26日，名古屋港ワイルドフラワーガーデン「ブルーボネット」および中部電力火力

センター免震ビルにて開催，参加者38名

(3) 「伊勢河崎商人館と河崎の町並み見学会」

講師：浅野 聡君（三重大学工学部建築学科助教授），NPO 法人伊勢河崎まちづくり衆の方々
2002 年 11 月 9 日，三重県伊勢市河崎地区および伊勢河崎商人館にて開催，参加者 32 名
共催：日本建築学会東海支部

4. 後援

(1) 講演会「『建築』と『環境』に横たわるデザインの谷」

講師：本多 友常 君（和歌山大学システム工学部環境システム学科教授）
2002 年 2 月 8 日，三重大学工学部 17 番教室にて開催，参加者 42 名
主催：三重大学工学部建築学科

2002年度収支決算書

(単位:円)

(収入の部)

項目		2002年度予算額(A)	2002年度決算額(B)	増減 (B-A)	摘要
交付金	支所費	220,000	220,000	0	
	法人会員還付金	180,000	180,000	0	
	事業交付金	0	0	0	
	小計	400,000	400,000	0	
副次収入	事業関連収入	0	45,500	45,500	見学会費(中電・伊勢)
	預貯金利子	300	9	△ 291	
	雑収入	0	26,000	26,000	総会後の懇親会費
	小計	300	71,509	71,209	
繰越金	前期繰越金	413,817	413,817	0	
	小計	413,817	413,817	0	
合計		814,117	885,326	71,209	

(支出の部)

項目		2002年度予算額(A)	2002年度決算額(B)	増減 (B-A)	摘要
事業費	講習講演会費	150,000	92,762	△ 57,238	講演会 3回
	見学会費	150,000	147,758	△ 2,242	見学会 2回
	小計	300,000	240,520	△ 59,480	
会議費	総会費	30,000	18,900	△ 11,100	
	役員会費	70,000	72,925	2,925	6回開催
	諸会合費	0	34,000	34,000	総会後の懇親会費
	小計	100,000	125,825	25,825	
事務費	謝金	0	0	0	
	旅費交通費	30,000	19,255	△ 10,745	
	事務用印刷費	15,000	16,800	1,800	総会議案書印刷費
	通信費	60,000	56,680	△ 3,320	
	消耗品費	10,000	8,211	△ 1,789	
	図書費	0	0	0	
	雑費	2,000	18,505	16,505	神谷文子君の実父のご逝去
	小計	117,000	119,451	2,451	
予備費	予備費	297,117	399,530	102,413	
	小計	297,117	399,530	102,413	
合計		814,117	885,326	71,209	

会計監査報告書

(写)

2003年7月5日

(社) 日本建築学会東海支部三重支所
運営委員 (会計監査担当) 渡辺 堯子 (印)
会 計 監 査 村林 桂 (印)

(社) 日本建築学会東海支部
三 重 支 所 長 殿

下記の通り、三重支所会計監査を実施したので、報告する。

記

1. 監査対象 2002年度会計
2. 監査日 2003年6月11日
3. 実施場所 三重支所事務局
4. 監査所見
 - 1) 決算書を予算経理簿と照合し相違ないことを認めた。
 - 2) 提出された証拠書類，現金出納簿，預金通帳並びに備品内容を慎重に監査したところ適切に処理されていることを認めた。

(以上)

2003年度事業計画（案）

<会 員>（2003年5月現在）

個人会員	238名
法人会員	10名
準会員	2名
賛助会員	3名
合計	253名

<会 合>

1. 通常総会

2003年7月5日，三重大学講堂小ホールにおいて開催

2. 運営委員会

6回程度開催

第1回運営委員会 2003年5月14日 三重大学工学部建築学科において開催済み

第2回運営委員会 2003年6月11日 三重大学工学部建築学科において開催済み

第3回運営委員会 2003年7月5日 三重大学講堂小ホールにおいて開催済み

<事 業>

1. 講演会

(1) 「ミステリアスな町，名張探訪」

講師：池澤 邦仁 君（池澤アソシエイツ代表）

浦山 益郎 君（三重大学工学部建築学科教授）

「新しい発電所の建設－浜岡原子力発電所5号機－」

講師：佐藤 良博 君（中部電力三重支店工務部土木建築課長）

2003年7月5日，三重大学講堂小ホールにて開催予定

(2) 「演題未定」

講師：林 寛治 君（林寛治設計事務所 / Studio KA. 代表）

2003年9月27日，三重県総合文化センター小ホールにて開催予定

共催：三重大学工学部建築学科

2. 展示会

(1) 全国大学・高専卒業設計展示会 2003

2003年5月8日～12日，三重大学講堂小ホール，同ホワイエにて開催済み，参加者355名

共催：日本建築学会東海支部

3. 見学会

(1) 「榊原風力発電施設見学会（仮称）」

講師：清水 幸丸 氏（三重大学工学部機械工学科教授）他，三重県久居市青山高原，

2003年8月頃開催予定，共催：日本建築学会東海支部

(2) 「ミステリアスな町，名張探訪」

講師：池澤 邦仁 君（池澤アソシエイツ代表），三重県名張市，2003年10月頃開催予定

(3) 「遠州灘を望む浜岡原子力発電所5号機建設 見学会」

講師：佐藤 良博 君（中部電力三重支店工務部土木建築課長），静岡県小笠郡浜岡町，

2003年11月頃開催予定

2003年度収支予算書(案)

(単位:円)

(収入の部)

項目		2003年度予算額(A)	2002年度予算額(B)	2002年度決算額	増減(A-B)	摘要
交付金	支所費	400,000	220,000	220,000	180,000	
	法人会員還付金	0	180,000	180,000	△ 180,000	
	事業交付金	0	0	0	0	
	小計	400,000	400,000	400,000	0	
副次収入	事業関連収入	30,000	0	45,500	30,000	見学会費
	預貯金利子	0	300	9	△ 300	
	雑収入	20,000	0	26,000	20,000	総会後の懇親会費
	小計	50,000	300	71,509	49,700	
繰越金	前期繰越金	399,530	413,817	413,817	△ 14,287	
	小計	399,530	413,817	413,817	△ 14,287	
合計		849,530	814,117	885,326	35,413	

(支出の部)

項目		2003年度予算額(A)	2002年度予算額(B)	2002年度決算額	増減(A-B)	摘要
事業費	講習講演会費	120,000	150,000	92,762	△ 30,000	3回を予定
	見学会費	150,000	150,000	147,758	0	2回を予定
	小計	270,000	300,000	240,520	△ 30,000	
会議費	総会費	20,000	30,000	18,900	△ 10,000	
	役員会費	75,000	70,000	72,925	5,000	6回を予定
	諸会合費	30,000	0	34,000	30,000	総会後の懇親会費
	小計	125,000	100,000	125,825	25,000	
事務費	謝金	0	0	0	0	
	旅費交通費	20,000	30,000	19,255	△ 10,000	
	事務用印刷費	18,000	15,000	16,800	3,000	
	通信費	60,000	60,000	56,680	0	
	消耗品費	10,000	10,000	8,211	0	
	図書費	0	0	0	0	
	雑費	2,000	2,000	18,505	0	
	小計	110,000	117,000	119,451	△ 7,000	
予備費	予備費	344,530	297,117	399,530	47,413	
	小計	344,530	297,117	399,530	47,413	
合計		849,530	814,117	885,326	35,413	

次期新任役員を選出の件

次期新任役員候補者（任期：2003年8月～2005年7月）

支所長

浦山 益郎 君（三重大学工学部建築学科教授）

運営委員

佐藤 良博 君（中部電力三重支店工務部土木建築課長）

杉野 卓司 君（四日市工業高校教諭）

高井 宏之 君（三重大学工学部建築学科助教授）

高田 豊文 君（三重大学工学部建築学科講師）

西口 智也 君（三重県北勢県民局四日市建設部建築開発チーム技師）

南川 功 君（団設計代表取締役）

留任役員（任期：2002年8月～2004年7月）

運営委員

池澤 邦仁 君（池澤アソシエイツ代表）

加藤 義幸 君（日本土建建築部設計課）

寺島 貴根 君（三重大学工学部建築学科助教授）

三島 直生 君（三重大学工学部建築学科助手）

退任役員（任期：2001年8月～2003年7月）

支所長

畑中 重光 君（三重大学工学部建築学科教授）

運営委員

浦山 益郎 君（三重大学工学部建築学科教授）

佐藤 良博 君（中部電力三重支店工務部土木建築課長）

西口 智也 君（三重県北勢県民局四日市建設部建築開発チーム技師）

浜口 典茂 君（四日市工業高校教諭）

松浦健治郎 君（三重大学工学部建築学科助手）

渡辺 堯子 君（渡辺建築設計事務所代表）

以上

日本建築学会東海支部三重支所規程

第1条（名称）この支所は日本建築学会東海支部三重支所という。

第2条（事務局）この支所は、事務局を三重県内に置く。

第3条（支所構成）この支所は三重県内に居住または勤務する日本建築学会の会員をもって構成する。

第4条（目的・事業）この支所は、会員相互の協力により、日本建築学会定款に定める目的ならびに事業に準拠した活動、および支部活動の円滑をはかるための事業を行う。

第5条（役員）この支所には次の役員を置く。

- (1) 支所長 1名
- (2) 運営委員 若干名

第6条（役員の選出）支所長は支所の総会において選出する。

2 運営委員は立候補者及び支所長の推薦する支所会員のうちから、総会で選出する。

3 支所長に事故あるときは、その指名により運営委員がその職務を代行する。運営委員に欠損が生じた場合は、運営委員会において選出し、次の総会で報告する。

第7条（役員の職務）支所長は、支所を代表し、会務を掌理し、総会および運営委員会の議長となる。

2 運営委員は、支所長を補佐し、会務を議決し、処理する。

第8条（役員の任期）役員の任期は2カ年とし、8月に始まり、翌々年7月に終わる。ただし、重任は妨げない。

2 補選による役員の任期は、前任者の残任期間とする。

第9条（総会）支所総会は毎年1回以上開き、支所長が招集する。

第10条（運営委員会）運営委員会は、支所長および運営委員によって構成する。

2 運営委員会は、この規程で定める事項のほか、支所に関するいっさいの事項を議決する。

3 運営委員会は、必要に応じて支所長がこれを招集する。

第11条（議決）総会は支所所属会員の10分の1（委任状を含む）、運営委員会は過半数の出席によって成立し、議事は出席者の過半数でこれを議決し、可否同数の場合は議長がこれを決する。

2 運営委員会は、文書をもって通信によりこれを行うことができる。

第12条（経費）この支所の経費は、次の収入で支弁する。

- (1) 支部からの交付金
- (2) 寄付金
- (3) その他の収入

2 寄付を受けるときは、運営委員会の承認を必要とする。

第13条（会計年度）この支所の会計年度は、毎年4月1日に始まり翌年3月31日に終わる。

第14条（予算および決算）この支所の収支予算および収支決算は、総会の議決を経なければならない。

第15条（補則）この規程に定めていない事項については、日本建築学会定款及び同東海支部規程に準拠する。

第16条（規程の改正）この規程を改正しようとするときは、総会の議決を経なければならない。

付則 この規程は、昭和59年9月22日から施行する。

付則 この規程は、2000年7月8日から施行する。